

令和4年度 第2回 全中理 開発教材コンテスト 実施要項

- 1 趣 旨
 - ・中学校の理科授業において、創意工夫が見られ、著しい教育効果が期待できる教材の普及を図る。
 - ・理科教育における教員の独創的・創造的な教材開発の資質・能力の育成を図る。
 - ・秀逸な教材を開発した教員にグランプリ、その他の賞を贈呈し、賞賛する。
- 2 期 日 審 査 一次審査 令和4年12月15日(木)～令和5年1月20日(金)
二次審査 令和5年2月15日(水)～令和5年3月15日(水)
表 彰 令和5年8月7日(月) 全中理東京大会開会式
- 3 主 催 全国中学校理科教育研究会
- 4 後 援 日本理科教育振興協会
- 5 応募数 各都道府県で2点程度。 *近年全国大会を開催した都道府県、または今後全国大会を予定している都道府県は進んで出展することを要望します。
- 6 応募内容 開発教材及びその解説 「申込書」「応募の概要」「添付資料」
*既存の教材でも、独創的な工夫や創造的な付加価値があれば可。ただし、すでに他のコンテスト等で受賞した教材は不可。
- 7 各 賞 グランプリ全中理会長・日本理振協会会長賞
内田洋行賞、ケニス賞、島津理化賞、ナリカ賞、ヤガミ賞
- 8 賞 品 デジタル顕微鏡、プログラミング教材等
- 9 応募方法 「令和4年度第2回全中理開発教材コンテスト」の実施要項にしたがって所定様式(全中理HPにも掲載)の「申込書」、「応募作品の概要」を期限までにWebにより送付。詳細等の提示のための「添付資料(教材写真、使い方解説等)PDF形式」については任意。
- 10 受付期間 令和4年11月2日(水)「申込書(エントリーシート)」必着
令和4年12月1日(木)「応募の概要」「添付資料(枚数制限なし)」
- 11 審査方法 「申込書」「応募の概要」「添付書類」により第一次書類審査(その段階でグランプリ候補教材を数点に絞る。)その後、二次審査では、第一次書類審査と併せてオンラインでの対面審査(10分程度)を行う。
*原則、Wによる書類・対面審査等で各賞を決定する。
教材実物及び撮影動画等の提出については事前相談とする。
- 12 発 表 令和5年1月Webによる第一次書類審査、オンラインによる第二次対面審査後、令和5年5月に表彰する教材を役員会で決定、各賞受賞の発表は、令和5年度期首役員会確認後、受賞者には都道府県理事より、全中理指導資料集及び全中理HPに掲載。
- 13 送付先
 - ・東京学芸大学附属小金井中学校 理科(化学科)教諭 大西 琢也
 - TEL 042-329-7833 FAX 042-329-7834
 - E-mail kyozai-contest@zenchuri.net

問い合わせ先

全中理事務局長(八王子市立長房中学校) 校長 中嶋 昭江
電話・042-664-1480 ファクシミリ・042-667-5421
E-mail poohpooh@mbi.nifty.com